

医療法人積仁会島田総合病院における勤務医、看護職員、医療従事者の負担軽減に対する計画（令和6年4月1日）

| 勤務医の勤務状況等 | 負担軽減のための基本的な考え方 |
|---|--|
| 許可病床数 : 180床 稼働病床数 : 120床 医師数 : 常勤医師 12名 非常勤医師 39名 常勤医師勤務時間 : 5日(38時間) / 週(うち残業4.5時間) 常勤医師平均当直回数 : 0.75回 / 月 常勤医以外の当直回数 : 15~20回 / 月 | <ul style="list-style-type: none"> ・タスクシフティングのもと、効率の良い人員配置、業務分担を行う ・大学との連携強化 ・効率的な人材の確保 ・人材の確保のための勤務環境の改善 ・IT、医療情報システムの活用 |

| 項目 | 現状 | 今後の計画 |
|--|---|-----------------------------------|
| 看護業務 | 業務内容の詳細については別紙「看護職員職務分掌」参照 | |
| 看護師の確保 | 看護学校への訪問、看護実習の受入 | 奨学生5名(令和7年2月2名、令和8年4月3名、令和9年4月0名) |
| | 千葉科学大学 看護学部 教育実習施設 | |
| | 夜勤専従者の採用 | |
| | 当院職員(准看護師、看護助手、等)の通信教育等による資格取得 | |
| | 奨学金制度の導入 | |
| | パート職員から正社員への推進 | |
| 看護補助者の配置 | 看護補助者の配置 | |
| | 業務内容の詳細については別紙「看護補助者の具体的な業務内容」参照 | |
| | 日勤帯以外にも早番、遅番時間での配置 | |
| 事務作業補助の配置 | 医師事務作業補助者の配置 | 外来患者、入院患者の増加状況により増員 |
| | 業務範囲については別紙「医師事務作業補助者の業務内容」参照 | 業務範囲、内容については随時見直しを行う |
| 退院調整・医療相談 | 医療連携室の設置 | 社会福祉士の増員 |
| 地域の医療機関との連携 | 医療相談室の設置 | |
| 薬剤管理 | 処方内容の確認 | 薬剤師の増員 |
| | 抗がん剤治療計画の確認 | 内定者2名(令和6年度試験) |
| | 入院患者の持参薬の確認 | |
| | 入院患者の服薬指導 | |
| 医療機器管理 | 医薬品情報の文書による提供 | |
| | 人工透析の操作、管理 | |
| | 人工心臓装置の操作、管理 | |
| | 心臓カテーテル(ボリカテ)の操作、管理 | |
| | 人工呼吸器の使用 midpoint 検、管理 | |
| | 輸液ポンプ、シリンジポンプの管理 | |
| 検査業務 | 除細動器の管理 | |
| | オンコール体制(心臓カテーテル、人工呼吸器、内視鏡、透析、等) | |
| 検査業務 | 看護師、検査技師による採血 | |
| | 超音波検査の実施、レポートの作成 | |
| | 夜間、休日のオンコール体制(臨床検査技師、放射線技師 等) | |
| | 夜間緊急用検査装置の導入 | |
| 医師の確保 | 臨床研修協力施設として研修医の受入(順天堂大学本院)(23年度より) | 協力型臨床研修病院への変更 |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(順天堂浦安病院)(24年度より) | 麻酔医の増員 |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(順天堂練馬病院)(26年度より) | |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(順天堂静岡病院)(27年度より) | |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(聖マリ西部病院)(28年度より) | |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(聖マリ医大本院)(29年度より) | |
| | 臨床研修協力施設として研修医の受入(慈恵会医科大学葛飾医療センター)(3年度より) | |
| | 関連病院群認定(第3群)(順天堂大学) | |
| | 関連大学への医師派遣要請 | |
| 順天堂大学浦安病院内科専門医地域医療研修枠での専門研修(専攻医)の受入(令和2年度より) | | |
| 医師寮の設置(令和2年4月) | | |
| 当直業務に係る配慮 | 非常勤医師による当直(15~20日/月) | |
| | 常勤医師の当直回数を原則月3回以内とする | |
| | 仮眠をするための当直室の整備 | |
| | 当直表作成時に医師へ当直日の確認を行う | |
| | 当直翌日の午後勤務の免除 | |
| | 研修医による当直の補助 | |
| IT化の推進 | 専攻医による当直の補助 | |
| | オーダリング | システム全体の改善作業 |
| | 電子カルテ | ハードウェアの入替 |
| | PACS | |
| | 各部門システム(看護、検査、医事、検診 等) | |
| | 在宅訪問診療システム | |
| その他 | 胸部CT、X-P AI診断導入 | |
| | 地域情報連携システム | |
| | 院内保育所の設置 | 第2・第4土曜日休診(令和6年9月より) |
| | 定年延長 60歳から65歳 | 診療報酬による賃金改善(令和6年4月より) |
| | 65歳以降再雇用 | 入院患者の病衣、オムツ等の切替 |
| | 土曜日 午後診療休診(平成31年4月より) | |
| | 職員等処遇改善補助金の活用(令和4年2月~9月)(10月からは診療報酬にて) | |
| | 特殊浴槽の設置(令和4年6月) | |
| | 職員寮の設置(令和4年10月より) | |
| 地域包括ケア病床8床→一般病床へ(令和6年1月より) | | |
| 産婦人科 分娩取り扱い終了(令和6年4月より) | | |
| 病床数変更(許可病床数185→180床 稼働病床数161→120床)(令和6年4月より) | | |